

令和8年度 日本大学大学院商学研究科聴講生募集要項

1 出願資格

次の①～③のいずれかに該当し、かつ④を満たす者

- ① 大学を卒業した者
- ② 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- ③ 個別の資格審査によって大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で22歳に達した者又は令和8年3月31日までに22歳に達する者
※「5出願期間」欄記載の「大学院入学資格審査受付期間」を確認のこと
- ④ 日本語を母語としない者は、日本語能力試験(JLPT)において「N2」以上に合格、又は実用日本語検定(J.TEST) A-Cレベル試験(1,000点満点) C級(600点)以上に合格している者

2 出願書類等

① 出願書類

- (1) 聴講生入学志願票【本学所定】
- (2) 最終学校の卒業証明書及び成績証明書
- (3) 履歴書【市販の用紙を使用し、写真貼付のこと】
- (4) 聴講生研究テーマ【本学所定】
- (5) パスポートの写し及び在留カードの写し【外国籍の方のみ】
- (6) 日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書の写し、又は実用日本語検定(J.TEST)結果の写し【日本語を母語としない方のみ】

② 出願書類に関する注意事項

- (1) 書類作成の際には、黒のボールペン（消せるボールペンは不可）を使用し、志願者本人が記入してください。
- (2) 書き間違えた場合は、修正液等は使用せず、訂正箇所に二重線を引き、正しく書き直してください。
- (3) 出願書類に不備があった場合は、原則として受け付けません。なお、書類・記載事項に不正が認められた場合は、判明した時点での資格（出願・合格・入学）を取り消します。
- (4) いったん提出された書類は、返還いたしません。
- (5) 証明書類は、原本を提出してください。証明書の原本が提出できない場合は、certified true copy*を提出してください。

* certified true copy…原本から正しく複製されたものであることを、出身学校（大学）、大使館、総領事館等の公的機関が証明したもの（日本語学校・翻訳会社は含まれません。）
出身学校で証明をもらう場合には、必ず学校の公印が押されたものを提出してください。証明書が複数ページにわたる場合は、全てのページにおいて必要です。

- (6) 証明書類は、日本語又は英語で作成されたものを提出してください。
それ以外の言語で作成されたものを提出する場合は、日本語又は英語の翻訳文を添付し、大使館、総領事館の公的機関による翻訳証明を受けてください。
なお、日本語学校、翻訳会社（法人によるものに限る）等での翻訳証明も認めますが、必ず翻訳責任者の氏名が記載され、学校・会社等の公印が押された

ものを提出してください。

- (7) 証明書及び志願者本人が記入する出願書類の氏名や生年月日等は、パスポートの記載と同じものを提出してください。やむを得ない理由で証明書の氏名や生年月日等がパスポートの記載と異なる場合は、大使館等の公的機関で同一人物であることの証明を受けた上、その証明書を提出してください。
- (8) 大使館等公的機関での証明には時間を要しますので、余裕をもって手続きしてください。なお、これらの書類の遅延を理由とした出願締切の延長は、一切認めません。

3 選考料

35,000円（銀行振込・手数料本人負担）

選考料は、下記の振込先に振り込んでください。なお、振込の際は、志願者のカナ氏名を必ず入力してください。

みずほ銀行 成城支店

普通預金 1091897

学校法人日本大学商学部（ガク）ニホンダイガクショウガクブ）

4 出願書類送付先

日本大学商学部教務課 大学院担当宛

5 出願期間

令和8年2月9日（月）～2月24日（火）<郵送必着又は窓口持参>

[大学院入学資格審査受付期間]

令和8年1月9日（金）～1月15日（木）<郵送必着又は窓口持参>

※ 出願資格のうち、③に該当する者は、個別の資格審査が必要となります。

必要書類についてはbus.gsb@nihon-u.ac.jpまでメールにて御連絡ください。

上記審査受付期間内に大学院入学資格審査を申し込み、審査に合格しなければ出願することができません。

6 選考

- ① 期日 令和8年2月27日（金）
② 場所 商学部校舎 ※教室は出願後に連絡します。
③ 選考方法 書類審査及び口述試験

7 受験票

受験票は、2月25日（水）頃までにメールにて送付いたします。

8 合格発表

令和8年3月11日（水）

合否に関わらず、志願者本人の住所に郵送で通知します。

9 学 費

- ① 入学金 50,000円
- ② 聴講料（1単位） 5,000円

※1科目当たりの単位数は2単位（10,000円）

※聴講料の振込方法は、履修登録後に御案内します。

10 在学期間

1か年（当該年度のみ）です。

11 聴講を許可する科目及び単位数

- ① 商学研究科博士前期課程開講科目（「演習」等、一部の科目は聴講できません。）
- ② 30単位以内

12 その 他

- ① 正規生の受講者がいない場合、科目の聴講は認められません。
- ② いったん納入した学費及び提出した書類は、いかなる事由があっても返還しません。
- ③ 聴講した授業科目については、願い出により聴講科目証明書を発行することができます。ただし、単位修得にはなりません。
- ④ 所定の手続きを完了し、入学を許可された者には、「聴講生証」を交付します。
「聴講生証」は、在学期間満了の際は、大学に返還しなければなりません。
- ⑤ 留学の在留資格を得る予定の方について、聴講生に合格・入学したことによって留学の在留資格に係る条件充足を確約するものではありません（留学の在留資格取得には、所定の要件等が必要となります。）ので留意してください。
- ⑥ 留学の在留資格を得るために、所定の授業時間の聴講が必要です。在留資格に係る手続き等はすべて自身で行うこととなるため、最新の情報を文部科学省のホームページ等で確認してください。
- ⑦ 聴講生に関して、本要項に規定しない事項については、正規の大学院生に関する諸規程を準用します。

以 上

日本大学大学院商学研究科

〒157-8570 東京都世田谷区砧5-2-1

e-mail: bus.gsb@nihon-u.ac.jp（商学部教務課）

No.

令和 年 月 日

令和8年度 日本大学大学院商学研究科 講師生 入学志願票

フリガナ	
氏名	(男・女)
生年月日	(西暦) 年 月 日 [歳]
国籍	
本籍地	
現住所	〒 — TEL : — —

聽講科目（※出願時は記入しない）

担当者	科目	担当者	科目

教務課受付

*選考料 35,000 円は、出願書類を提出する前に、指定口座に銀行振込すること。

No._____

令和 年 月 日

令和8年度日本大学大学院商学研究科 聽講生研究テーマ

専攻名	専攻	フリガナ	
受験番号		氏名	

聽講理由・目的、研究テーマ・内容（1,500字程度）

研究テーマ：

→次ページに続く

